

令和7年度 水道部 施策展開方針 計画書

1 まちづくり政策(水道部関係分)

政策 5 都市生活	政策展開の方向性							
	計画的な市街地整備による機能的な都市づくりを進めていくほか、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実を図るとともに、デジタル技術などの活用による市民サービスの利便性や、行政事務の生産性の向上に取り組むことで、全ての市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。							
	令和7年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）							
	5-（1）市街地整備の推進							
	いつまでも暮らしに寄り添う持続可能な上下水道を目指し、健全で安定的な事業運営を推進します。 ・水道事業では、水道施設の適切な更新や維持管理、災害対策を推進し、安全で安心して使える水道水を安定的に供給します。 ・下水道事業では、下水道施設の適切な維持管理と計画的な改築・更新や災害対策を行うことで、衛生的な生活環境の確保と河川などの水質保全に努めます。							
	【令和7年度主要事業】 ・基幹管路及び老朽配水管の更新・耐震化並びに自然流下配水の拡大など管網の強化を図るほか、大麻高区配水池増設事業を実施し、災害対策を進めます。 ・地震等の災害に強く衛生的で快適な生活環境を確保するため、下水道施設の改築・更新を進めます。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	市街地整備に満足している市民割合(都市機能、公園、上下水道)		%	80.0				↗
	水道部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
	「水道事業」 基幹管路耐震管率		%	24.9				↗
「水道事業」 管路更新率		%	0.61				→	
「下水道事業」 管路調査点検延長		km/年	76.6				→	

2 えべつ未来戦略(水道部関係分)

戦 略	■具体的施策 「関連事業」(担当課)
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける	
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる	
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく	

3 水道部の資源

		実績			予算額	
		—	—	—	令和6年度	令和7年度
水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)				2,515,813	2,467,900
	資本的支出 (B)				1,183,152	1,613,216
	合計 (A+B)	0	0	0	3,698,965	4,081,116
下水道事業会計 (千円)	収益的支出 (A)				3,420,938	3,425,189
	資本的支出 (B)				2,059,875	2,134,667
	合計 (A+B)	0	0	0	5,480,813	5,559,856
総額		0	0	0	9,179,778	9,640,972